



千代田区立麹町中学校同窓会
復刊第7号
発行人 古賀 知(10期)
編集人 小泉 究(19期)
平成 28 年 5 月吉日発行
東京都千代田区平河町 2-5-1
<http://kojimachijh-dosokai.jp/>

名誉会長挨拶

千代田区立麹町中学校 校長 工藤勇一



私が麹町中学校の校長に着任してから丸二年が経ちました。この間、同窓会の皆様には毎年開催している特別授業「卒業生が講師」や会議室のICT (Information & Communication Technology) 整備をはじめ、日頃から様々な形で麹町中の教育活動へご支援を賜りまして誠にありがとうございます。厚く感謝申し上げます。

現在、国では激しく変化する時代を担う人材の育成を目指し、大学入試制度改革をはじめとする様々な学校教育改革が進められています。このことは現在の学校教育の目標や教育活動が生徒たちにとって真に社会で再現できる力を身につけさせるためのものになっていないという否定的な考えが背景にあると感じています。

本校においてもこの2年間、根本的な教育課程の見直しと学校運営の改善作業を続けてまいりました。昨年度、本校の2年生がいきなり全国大会出場を果たしたクエスト・エデュケーション(企業への模擬インターシップ)や、現役 TV アナウンサーからプレゼンテーション技術を学ぶアナウンス塾の実践などは、社会とのかかわりを重視した象徴的な取組みの一つと言えます。

現在行っている様々な改善作業は、決して特別な教育改革を進めようとしているものではありません。もちろん、かつての超進学校としての立場を復活させるためのものでもありません。基本に据えているのは古き時代から変わりなく求められている教育の本質、生徒自身に「自律」の精神を育てていくことにあります。自らを成長させるためのもっとも価値ある教育財産は「自分たち自身」であることをすべての生徒に自覚してほしいと思っています。

昨年度、生徒自身の手で企画・運営のすべてを行う文化祭を久々に復活させました。質の高い合唱、演劇に加え、自主映画制作やダンス、生徒たちの創造性豊かな表現力に会場は大歓声で応えてくれました。改めて生徒たちの可能性に驚かされた一日となりましたが、当日の大成功までの約4か月、生徒たちには様々な困難があり、仲間同士の衝突もありましたが、これこそが本校がもっとも大切にしたい教育だと考えています。

よい教育サービスを期待し続け、うまくいかないことを誰かのせいにする受け身の生徒では、自らを伸ばすことはできません。私は同窓生の皆様とお会いするたびに、名門麹町中としての皆さんの誇りが同期で学んだ友人たち、「人」そのものにあるのだということを感じさせられてきました。人材こそが麹町中の宝であるという本校の伝統を在校生達にも引き継いでいってほしいと思っています。

今年度から本校は学校運営協議会制度(いわゆるコミュニティスクール)を取り入れた学校運営をスタートしました。弛むことのない改善はよりよい学校づくりの基本です。この制度を十二分に活かし、同窓会の皆様と共に誇り高き麹町中を引き継いでいきたいと考えています。今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

同窓会総会開催案内

同窓会会長 古賀 知(10期)

麹町中学校同窓会規約第11条に基づき、平成28年度の同窓会総会を右記の要領で開催いたします。

同期の仲間呼びかけ、お出かけいただきますようお願いいたします。

特別講演

演題：
「四十路からのトライアスロン、
そして世界制覇へ」
講演者：佐藤 文昭 様 (8期)

記

開催日時：平成28年6月26日(日) 10時30分～

開催場所：麹町中学校 合同教室(千代田区平河町2-5-1)

会費：無料

(ただし、同窓会の年会費が未納入の方は当日2,000円をお支払ください)

議事内容：

- (1)平成27年度活動報告
- (2)平成27年度会計報告 同 会計監査報告
- (3)平成28年度活動計画(案)
- (4)平成28年度予算(案)
- (5)役員改選
- (6)その他

(以上)

(議事終了 11時30分予定)

総会終了後、特別講演会がございますので、引き続きご参加下さい。

特別講演

演 題: 「四十路からのトライアスロン、そして世界制覇へ」

講演者: 佐藤 文昭 様 (8 期)



プロフィール

都立日比谷高校に進学し、山岳部に入部。昭和 35 年、慶応大学に入学し、山岳部に入部。昭和 39 年、同大学を卒業し家業の政文堂書店に勤務。40 歳を過ぎるころからジョギングを始めるが、怪我のためトライアスロンにいきつく。



祝卒業・入学

3 月 18 日(金)、第 68 回卒業式が母校体育館で挙行された。卒業生は 139 名。一人ひとり卒業証書を授与され、一回り大きくなったように感じました。毎回感じることは、卒業生による答辞が素晴らしいこと。自分の気持ちを自分の言葉ではっきりと表現され感動します。仰げば尊し、蛍の光を歌っているときに、涙を流している在校生もいて、今年の卒業生が良い先輩だったのだと感じました。素晴らしい後輩たちに乾杯。

同窓会からは古賀会長、磯野顧問、黒川顧問、会計監査の泉さんが出席しました。

同窓生の総数: 21,347 名



4 月 7 日(木) 124 名の新一年生(71 期生)を迎えて入学式が行なわれた。真新しい制服を身につけ、緊張して入学式場に入ってきた新入生。素晴らしい中学校生活を楽しんでほしいと思います。



新入会員の声

「いつか、またくぐる校門へ」

68 期 吉岡 一靖

3 年前、甲府市にある中学校に僕は入学した。この時、まさか千代田区の麴町中学校で卒業式をむかえるとは夢にも思わなかった。今考えると、こうして麴町中学校の同窓会に入会できたのは、偶然の重なりともいえそう。2 年生の春、僕は麴町中学校に転入してきた。父の仕事の都合で、今まで何度も転校を繰り返してきた。だが、麴町中学校に初めて来たときは、今までで一番緊張した。地方を転々としてきた僕でも、名前ぐらいは知っている有名中学校。それが麴町中学校。僕なんかを相手にしてくれるだろうか。不安でいっぱいだった。

だが、実際は想像と全く違っていた。僕が今、麴町中学校に抱いている印象。それは、「伝統と革新」だ。古き良き伝統を守り、そのうえで新しい技術や行事を取り入れ、発展していく。いろいろな個性を持った生徒がいて、転入生や越境生にも寛容。それが麴町中学校の校風なのではないかと思う。僕は、その校風とは 70 年にもわたる先生方とたくさんの先輩方の努力のたまものではないかと思う。

中途半端に転校してきた僕は、そんな麴町中学校に何かできたのであろうか。68 期生として、後輩たちにこの校風を受け継がせることができたのだろうか。ただ一つ言えることがある。それは、麴町中学校は、僕が最初に来た時以上に、おもしろい学校になったということだ。新しく始まった麴中塾や、報道局の取り組み、そして文化祭。その多くにかかわれた 2 年間は、本当に楽しいものだった。僕ら 68 期生は非常に恵まれていたと思う。こんな面白い学校で 3 年間を過ごせたのだから。麴町中学校に転入してきて本当に良かった。そう思う。だから、今一人の同窓会員として決意する。自分の選んだ道を突き進むことを。

きっと僕の放浪? 人生はまだまだ続くだろう。だが、僕は一人ではない。伝統ある麴町中学校の、卒業生なのだから。多くの先生方や、先輩たちに支えられ、そして勝ち得たこの思い出、経験は、だれにもとられることのない僕の宝物だ。4 月から、僕ら 68 期生はそれぞれ自分たちの進むべき道に向かって、別々のスタートをする。だけどきと、タイミングはバラバラでも、ゴールは変わらないだろう。いつか、自分の夢や、目標をかなえて、麴町中学校の校門を再び、堂々とくぐる。それが、ゴール。もしかしたら数十年、ゴールに向けて、僕は走り続けます。

追伸 先についた人、ゴールテープを張って待っててください。

卒業生が講師

2006年から始まった「卒業生が講師」も今回で10回目を迎え、講師にご協力いただいたOBは約100名になりました。

平成27年度の「卒業生が講師」は2015年9月12日(土)午前中に行われました。今回から対象を3年生にし、2時間目と3時間目に2人の講師の話を聴講できるようになりました。本年度も同じ方式で行います。

平成27年度 「卒業生が講師」 講師の方々 & 講義テーマ

実施日：
2015年9月12日(土)

氏名(敬称略)	卒業期	講義テーマ	現職(開催日当時)
勝俣 友子	5	バナナの話	風のアンサンブル代表
泉 登茂子	17	公認会計士の仕事	公認会計士
白岩 正明	19	「心の健康」	牧師
本間 桃世	36	芸術家との出会いー人生、棚から牡丹餅	株式会社ABRF 代表取締役社長
岩澤 諄一郎	61	15歳からの相対性理論 ～光速の世界を体験しよう～	東京大学理学部物理学科在籍
成田 遥香	61	感性を信じて豊かに生きる	洗足学園音楽大学在籍



泉さん 成田さん 岩澤さん 白岩さん 本間さん 勝俣さん

平成28年度講師募集!

今年度の「卒業生が講師」

実施日:9月10日(土)午前中

講師5名

(普通学級4名、特別支援学級1名)

自薦他薦の連絡をお待ちしています

講義を聴いた生徒の感想:

講義後、短時間でまとめた感想を抜粋して掲載します。



17期 泉登茂子さん

公認会計士

「公認会計士の仕事」

◎ 宅配ピザ屋を例として分かりやすい説明はとても良かったです。◎ 会計士というと企業の不正などに目を光らせている怖い人というイメージが強かったのですが、泉さんのような柔らかな雰囲気を持った方もいるということに驚きました。◎ 経済の仕組みが少し分かってきた気がします。◎ 日本語以外にあと一か国語話せるように努力します。◎ 公認会計士は株式会社を経営するには必要な存在だということがよくわかりました。◎ 余り知らなかった仕事を知ることができました。これからの糧になったらと思いました。



5期 勝俣 友子さん

風のアンサンブル 代表

バナナの話

◎ 1組には勝俣友子先生が来てくれました。「もこ先生って呼んでね。」と笑顔で言われて嬉しかったです。

もこ先生は去年も来てくれて3年生の先輩が「バナナ大好き」というのを覚えていてくれて、バナナの絵本を読み聞かせや、バナナが出てくる歌をみんなで歌いました。歌詞を大きく書いてきて貼ってくれたり、歌詞に出てくる船長さんやワニなどの絵を描いたうちわを用意してくれたりして、みんなで盛り上がり、とっても楽しかったです。

最後に、もこ先生がアコーディオンの演奏をしてくれました。私は初めてアコーディオンの生の音を聞いて、不思議な音で感激しました。お礼に1組生徒全員でハンドベルを演奏しました。来年も「もこ先生」に1組に来てもらいたいです。





36期 本間 桃世さん
株式会社ABRF代表取締役社長
芸術家との出会いー
人生、棚から牡丹餅

◎ どんなに大変であっても目の前にあることにたくさんチャレンジしてなにか将来のためになるようなことが見つけられればよいなと思いました。
◎ 私が一番驚いたのは本間さんがコスタリカに行ってそこの受刑者たちと一緒に作品を作ったりされたことやコスタリカの刑務所で文化祭みたいなお祭りがあったり、展覧会をひらいて出所したときのためにお金をためていたりしたこと。◎ 美術はどんな人でも自分の感情を表せる物として、とてもすごい力を持っていると思いました。◎ 美術は得意ではなかったけれど自分が考えていることを好きに表現していいと聞き、色々考えず、思ったものをそのまま表現していこうと思いました。◎ 場所も言語もわからない、治安が悪い所に行こうとした勇氣や行動力がとてもすごいと思いました。棚から牡丹餅と言ってもその行動力や勇氣がないと意味のないものだと学べました。◎ 出会いを大切にするとこの大切なことを学ばせていただき、ありがとうございました。



19期 白岩 正明さん
牧師
「心の健康」

◎ 魏町中学校の目指す生徒像に「感情をコントロールする」というものがあります。今回の講話では「気持を認めると感情をコントロールできる」という言葉を学びました。まさに二つは同じことです。
◎ 海外に行った経験のある白岩さんの話は英語に関することもあり興味がわきました。◎ 親が子を愛する気持ちなど、ところどころ実感のわかない部分もありました。それは何年もたたないと理解できないと思います。でも、分からないからといって踏みこたないものではないということを知りました。◎ 健康な心とはなにか、健康な心をつくるにはどうするのかという今までにない話を聞き、多くの新しい事を学ぶことができました。また勇氣というよく聞く言葉の本当の意味を知ることができました。◎ 良心をとぎすますために読書をたくさんしたいです。◎ 健康な心とは「正義を行い、思いやりを愛する心」だと知って自分の考えていた健康な心とは全く違って、ためになりました。



61期 成田 遥香さん
洗足学園音楽大学4年生
感性を信じて豊かに生きる

◎ 「自分の一番頑張れる事を自分で選ぶ」ということはとても役立つ考え方だと思いました。「感性」は時にとても大きな意志にもなるので、豊かに生きることを目指して取り組んでいきたいです。◎ 自分のやりたいことをリスクがあるからといってあきらめず、そのときの思いを大切に、後悔のない選択をしていきたいです。◎ 豊かさとはお金でできることではなく、自分自身でつくっていくもので経験や人間関係などはお金では買うことができない大切なものであるということを知りました。◎ 素敵なアドリブ、音色でした。サウンドが心に響きました。◎ ジャズにすごく興味がわきました。今日のお話を今後の進路を決めるときなどに役立てたいです。◎ ジャズの音楽をこんなに近くで聞いたのは初めてだったので、とても感動しました。



61期 岩澤 諄一郎さん
東京大学理学部物理学科4年生
15歳からの相対性理論
～光速の世界を体験しよう～

◎ 理科は正直大嫌いなので、今日の授業はどうかと思っていましたが、今まで考えたこともなかった「時間」についてのお話が聞けて良かったです。◎ 理科の理ってなんだろうと不思議に思ったことはなかったけれど、「ことわり」や「物の本質」ということがわかりました。◎ 考えるということについて考えさせられました。自分の考えでは、考えるということとは自分なりに何か答え（正しいかわからない）を導き出すことだと思いました。◎ 授業を受ける前から相対性理論というものに興味がありました。実際に大学で学んだ人に教わると、ああこういうことかとか、へえ、そうなんだと小さな感動をおぼえました。◎ 相対性理論が自分の身近でおきていることや自分が毎日つかっているものに活用されているとはじめて知りました。◎ 理科とは物事の本質を見極めることだと知り、理科って面白いんだと新しい見方を見つけることができました。

毎年麴町中学校の「教育の日」に、卒業生が自分の仕事、研究、人生訓、趣味等を在校生に講演する「卒業生が講師」という行事が、同窓会が講師選定の中心となってここ数年続いています。学校側からも特別授業として、生徒が生きた社会勉強ができる機会として、この行事は好評のようです。

実際私が一昨年、「成長の限界ともつたいない社会に向けて」というテーマで、中学3年生のクラスで講演したとき、非常に熱心に聴いてもらった覚えがあります。私はローマクラブの「成長の限界」という、当時はあり得ないと世間では批判された、40年程前の未来予測の本を紹介しました。

現在は世界人口増大も、石油、石炭資源の減少も、環境汚染増大もほぼ予測通りとなっており、この本が見直されていることを述べました。そこでエネルギー資源枯渇、食糧不足、ひいては文明崩壊の危機を避けるために、エネルギー消費をいかに減らし、自然エネルギーを中心とした、地産地消の持続可能な「もつたいない社会」の構築が急務であることを訴えました。これはそもそも君達の将来は余り明るくないぞと、ややネガティブとも受け取れる話だったので、生徒の反応が心配だったのですが、生徒一人ひとりの感想文を読むと、この懸念は吹き飛びました。多くは低エネルギー消費を志向した「もつたいない社会」の重要性を理解し、自分が大人になったら、より暮らしやすい「もつたいない社会」を作らなければならないというような、前向きなコメントばかりでした。

このように、「卒業生が講師」は単に先輩から後輩へ自分の成功体験や人生経験を伝えるだけでなく、現世代から次世代の若者に何かメッセージを伝える場としても活用できる、いい機会だと思いました。とくにまだ中学生なので分かりやすく話せば、思考も柔軟で、ストレートに話を聴き、素直に反応してもらえるので、やり甲斐があると思います。

昨年の「教育の日」は生徒と共に聴講する機会がありました。私が聴いた3人の講師の方々は、三者三様ななかなか含蓄のある内容でした。先ず19期の白岩正明さんの「心の健康」というテーマで、親に対する感謝の心や他人を尊敬する、愛する心の重要性、勉学の重要性等を説かれていました。人間の尊厳にも言及した内容でしたが、ご自身の豊富な人生経験を基に、共鳴しやすい話だったと思います。

二番目に聴いたのは61期の岩澤諄一郎さんで「15歳からの相対性理論」の話でした。難しいアインシュタインの理論物理の話、分かりやすい日常生活の体験を例に、現役の大学生である講師は友達感覚で親しみやすく話かけていたので、生徒は理解しやすかった上に、物理(理科)にもっと興味を持ったのではないかと思います。

三番目に聴いたのは、同じく61期の成田遥香さんという音大生で、「感性を信じて豊かに生きる」というテーマでした。残念ながら私の聴講時間の制約で、彼女のサキソフォンの生演奏だけしか聴くことができませんでしたが、その美しい音色に感動し、話を聴かなくてもまさに「感性を信じて豊かに生きる」ことを実践されている方だと思いました。恐らく音楽に興味がなかった生徒も、自分も何か楽器をやってみたいという気になったのではないかと思います。

このように中学生では自分がどうしたいか、将来何になりたいかがはっきりしない時期に、先輩の話や実演が、ヒントとなることが考えられます。従って、これからも幅広い分野から、できるだけ多くの卒業生に母校で話をしてもらい、生徒が自分に合った将来を考えるきっかけとなれば、卒業生としても本望です。

「ハロー！会計 in 千代田」講座開催

開催日：平成28年3月7日(月)

主催：日本公認会計士協会東京会

対象：今年卒業式を迎えた3年生全員

泉 登茂子(17期)

会計は社会のインフラであり、経済活動が行われる場では記録の手段として必ず会計を伴います。日本公認会計士協会では従来から、一般社会に会計の必要性を認識してもらうため、複式簿記や会計の基礎を普及させることに取り組んできました。身近なテーマに工夫や改良を加え、等身大かつ魅力的なキャラクターを登場させるなど、興味をもってもらえるコンテンツを使用して、小中学生向けには会計教育を通じた社会貢献活動の一環として「ハロー！会計」を実施しています。

平成27年9月12日(土)、恒例の「卒業生が講師」で初めて講師を務める機会を得ました。将来公認会計士になりたいという女子生徒がいたりや宅配ピザ屋を例にとった会計の説明に興味を持ってもらったことで、当日授業を受けなかった生徒にも是非「ハロー！会計」を体験してもらいたいと思い、工藤校長にお願いして今回の授業が実現しました。

会場はカフェテリア、講師1人とコーチ6人は全員東京会所属の公認会計士、3年生4クラス合同で、午前10時半から50分のひとコマ授業でした。最初、電卓がちゃんと動かさず確かめるために、誕生月から誕生日を計算する計算問題で生徒たちの心をつかみました。9月に授業を受けた生徒もいたので、公認会計士という職業は覚えていてくれたようです。

千代田区最強の頭脳集団である麴町会計事務所に勤める凄腕の公認会計士になってもらい、タコ吉さんが経営するたこ焼き屋の赤字原因を調査し、アドバイスするのが生徒の役割です。「たこ焼きを売るといくらもうかるのか(限界利益)」「損ももうけない販売量(損益分岐点)」「販売量に伴って発生する費用(変動費)」「販売量と関係しない費用(固定費)」などの会計概念を楽しく学びました。今後はカリキュラムへの組み込みに向けて協議を進める予定です。



同期会・クラス会報告

2期 昭和25(1950)年卒 同期会

満81歳を迎えた2期生の第21回同期会を(平成27年)10月30日、四谷・主婦会館で、恩師を含めた38人が参加して開催しました。実は昨年“傘寿”を祝っての開催に続いて今回は81歳で、半寿(はんじゅ、八十一)と、年寄りの悪戯心を発揮した元気印しの面々で、気分ばかりは、あの頃そのまま。

鬼籍の友に黙祷を捧げて、近況などを互いに交歓、現役時代に南極大陸取材した柴田鉄治君は、退職後も南極を訪れて、国境も軍事基地もない平和な姿に「南極は人類にとって理想の地、愛国心より愛地球心を！」をテーマに各地で講演。この話が発展して混声四部合唱曲『南極讃歌』が誕生した経緯と、CDによる合唱曲が披露されました。元気の続くかぎり2期同期会は、これからも随時開かれます。(青木健)



5期 昭和28(1953)年卒 D組 我がクラス会 (ごん兵会)

私達は昭和28年3月に麴町中学校を卒業した5期会3年D組の集まりでクラス会と言う名の下に年に3回位飲み会を行っています。会の名前は担任であった先生の仇名である田村軍兵衛元次から取りました、そんなことで当初は「ぐん兵会」でしたがいつの間にか判り易い「ごん兵会」となっていました。メンバーは全部で約20人ほどですが体調不良などの理由で欠席する者も多くなりこの頃は12人前後のクラス会となっています。

間もなく80歳になるおじいちゃん・おばあちゃんでも中学のクラス会は殊の外楽しく小学校や高校時代とは又違ったなにか特別な懐かしさが有る様な気がします。きっと中学3年生と言うのが大人の入り口にさしかかった頃だからかもしれません。

毎年クラス替えがあったのでたった一年間の同級生でしたが以来60有余年いまだに太い絆で結ばれている不思議な仲間達です。それは田村先生が授けてくださった全人教育の賜物だと思っております。中学を卒業してからも先生の下にみんなが集まってハイキングに行ったりキャンプ生活をしたりし自然に親しむ楽しさを皆で味わって来ました。

先生も群馬県の沼田の旧制中学から新制麴町中へ転任されたばかりできっと理想に燃えていた頃ではなかったかと思えます。私達も働き盛りの頃は集まるのも中々大変でしたが20年程前から昔を懐かしみ集まる回数が増え、銀座のビヤホールでの集まりから年を重ねるに従い和風の味が好ましくなり高田馬場の居酒屋、そして今は中野駅近くの肴の美味しい店でお酒とお喋りを楽しんでおります。いつの間にか後期高齢者と呼ばれる年齢になってしまいましたが、みんな矍鑠(かくしゃく)としております。体に気を付けて健康寿命を伸ばし「ごん兵会」を皆でいつまでも続けたいと思っております。同期の方々クラスを超えてご一緒に如何ですか。(D組 S.K.)



26期 昭和49(1974)年卒 同期会

去る2015年10月11日、四谷プラザエフにて26期の同期会を開きました。お懐かしい堀越一雄先生、梅澤留藏先生、重野和夫先生、安原修三先生をお迎えし総勢75名の盛大な会となりました。皆56、57歳となり、個人の近況報告にもさまざまな人生模様が織り込まれて感慨深いものがありました。次回は2019年の還暦同期会を目指しています。

今世界のあり方はいよいよ混迷を深めており、限りある資源の循環を大切に、多様な価値観を尊重して共に生きる方向へと舵をとるべき時期に来ています。26期の仲間は、60代にはそれぞれが身につけた知恵と力と勇気を、地域や若い人との交流に生かし、健やかで実りある生き方をしてくれるのではないのでしょうか。学年幹事 柳田知子(旧姓阿部)



同期会開催予定

14期 昭和37(1962)年卒 同期会の予告

今年我らは古希を迎えますので、下記の通り3年ぶりに集まることになりました。皆様のご予定に加えておいてください。案内は各クラス幹事から6月中旬にお知らせいたします。(14期:坪内文生)

日時:平成28年7月30日(土)15:00~17:00
会場:四谷駅前 プラザエフ(主婦会館)
前回の会場(旧消防署)のとなり

会費:4,000円
各クラス幹事

A:永井秀哉・草野陽一・橋口真理子、
B:原田明弘・越智信夫、 C:瀬名英彦・安藤靖子、
D:神尾筑馬・小澤とよ子、 E:金井明彦・湯田嘉彦、
F:山岸康基・田中健治、 G:坪内文生・大庭淑江、
H:松井康・奥平与人・張建国

16期 昭和39(1964)年卒 同期会の予告

2002年より2014年まで、ワールドカップ開催の年に4年ごとに開催しておりましたが、今後は2年ごととし、来る10月2日(日)の正午から開催することとなりました。
場所:半蔵門レストラン ARGO(予定)
お問い合わせ先: 幹事 深尾精一
sfukao@tmu.ac.jp

19期 昭和42(1967)年卒 同期会の超予告

来年、2017年に卒業50周年の金祝を迎え、5月頃に同期会を開催します。ご住所の変更がある場合は同窓会にお知らせください。(J組 小泉 究)

68期生 高等学校等合格者数一覧

国立

筑波大坂戸	2
東工大付属	1
高等工科	1
国立合計	4

都立

板橋	1
上野	1
永福学園	3
大島海洋国際	1
大田桜台	1
科学技術	1
北園	2
国際	1
国際バカロレア	1
小松川	1
駒場	1
桜町	2
忍岡	1
新宿	1
杉並	1
杉並総合	1
墨田川	1
第三商業	1
高島	1
竹台	1
竹早	1
多摩科学技術	1
豊島	1
戸山	1
豊多摩	1
西	1
練馬工業	1
白鷗	2
日比谷	3
三田	2
水元小合学園	1
都立合計	39

私立共学

ICU	2	専修大学松戸	1
SDH 昭和第一	5	大東学園	1
青山学院	1	千葉日大一高	1
郁文館	5	中央大学杉並	1
郁文館グローバル	1	鎮西	1
市川	1	帝京	1
いわき秀英	1	東亜学園	2
上野学園	1	東海大浦安	3
大森学園	2	東海大高輪台	1
かえつ有明	2	東海大望洋	1
日体大柏	1	東京音大付	1
関東国際	3	東京成徳大	2
関東第一	1	東京立正	1
錦城学園	2	東洋	6
国立音大附属	1	東洋大学京北	2
クラーク記念国際	3	豊島学院	1
慶応湘南	1	二松學舎大附属	2
京華商業	2	日本工業大学駒場	1
国学院	6	日大桜丘	1
国学院久我山	1	日大鶴ヶ丘	3
駒込	1	日大二高	2
駒場学園	1	日出	3
桜丘	1	広尾学園	1
実践学園	2	富士コンピューター	1
芝浦工大附属柏	1	文教大付属	1
渋谷幕張	1	宝仙理数インター	2
淑徳	4	豊南	1
淑徳巣鴨	3	朋友学院	1
順天	3	堀越	1
城西大附属城西	2	未来教室	2
城北埼玉	1	武蔵野	1
昭和学院	1	明治学院	1
杉並学園	1	目黒学院	2
駿台学園	1	目白研心	1
成蹊	1	安田学園	2
成城学園	2	四谷インターナショナル	1
正則	3	早稲田佐賀	1
専修大学附属	1	早稲田実業	1
		私立共学合計	130

私立男子

開成	1
慶応志木	1
京華	1
佼成学園	2
自由ヶ丘学園	2
城北	2
東京都市大塩尻	1
保善	1
私立男子校合計	11

私立女子

愛国	1
江戸川女子	1
下北沢成徳	1
聖徳大学付属女子	1
女子美大附属	1
滝野川女子学園	1
東京家政学院	2
東洋女子	1
トキワ松学園	1
豊島岡女子学園	1
日本女子体育大二階堂	1
文京学院大学女子	2
法政大学女子	1
私立女子校合計	15

集計	国立	4
	都立	39
	私立	156
	合計	199

同窓会からのお願い

住所変更等の届出

同窓会ホームページから手続き、または以下の連絡先をお願いします。

会費納入

皆様のご協力により、麹町中学校同窓会の活動も活発になってまいりました。今後とも会費の納入をよろしくお願い申し上げます。同封の払込取扱票をご利用下さい。

同期会・クラス会 開催予定、実施報告

同期会・クラス会を開催、開催予定があれば、同窓会まで連絡をお願いします。

本紙のほか、同窓会ホームページでも紹介します。

資料提供のお願い

同窓会では、同窓会の歴史をまとめる作業を進めております。つきましては旧同窓会紙「そてつ」のバックナンバーをお持ちの方からの資料の提供、活動状況のお話をお聞かせいただければ幸いです。

連絡先：生駒純典(同窓会幹事長)
E-mail: kanjicho@kojimachijh-dosokai.jp